



2022年11月11日

各位

会社名 中外鋳業株式会社
代表者名 代表取締役社長 西元 丈夫
(コード番号 1491 東証スタンダード市場)
問合せ先 IRセンター室長 桜庭 勲
(TEL. 03-3201-1541)

2023年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第2四半期累計期間において、2022年8月10日に公表いたしました2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2023年3月期通期連結業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異 (2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,600	260	250	240	0.83
今回発表実績 (B)	42,973	371	338	134	0.47
増減額 (B-A)	2,373	111	88	△106	
増減率 (%)	5.8	42.7	35.2	△44.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	21,437	253	216	175	0.61

2. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	70,900	380	300	280	0.97
今回修正予想 (B)	78,000	660	580	370	1.28
増減額 (B-A)	7,100	280	280	90	
増減率 (%)	10.0	73.7	93.3	32.1	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	51,590	586	509	546	1.89

3. 差異及び修正の理由

金、プラチナ等の貴金属価格が高値圏で推移したことで貴金属原料の集荷量が当初見込みを大きく上回り工場稼働率が高水準で推移したことに加え、宝飾品の販売が好調であったことから、売上高、営業利益、経常利益が前回予想を上回りました。他方、繰延税金資産を計上したことにより法人税等調整額△99 百万円を計上したものの、老朽化した賃貸ビルの建替え決議により減損損失 198 百万円、解体費用引当金繰入額 100 百万円を特別損失に計上したことが影響し、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回予想を下回りました。

通期の連結業績予想につきましては、貴金属価格は、原料価格や資源価格の高騰によるインフレ懸念、地政学リスクや為替変動等の影響から、引き続き高値圏で推移すると予想され、貴金属原料集荷量も堅調に推移すると見込まれることから売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表時において入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なることがあります。

以上